

日语语法：「私」のみ方 PDF转换可能丢失图片或格式，建议阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/147/2021_2022__E6_97_A5_E8_AF_AD_E8_AF_AD_E6_c105_147060.htm 高校『日』第1第16に「わたしには将来童作家になりたいというがあります」という文があります。「わたし」はどうして「私」と字でかないのでしょうか。また、この「私」が出ている合、「わたし」か「わたくし」か、判することができるのでしょうか。答：在の字のみ方の基になっているのものは、「常用字音表」(1981年10月1日内告示)です。そこには、「私」のみ方として、の「わたくし」と音の「シ」がげられています。「わたし」というみ方はめられていません。「わたし」と表したいときは、ひらがな表になります。この教科もこの考え方に基づいて作成されています。「私」は一人称の代名のほかに「人にすることから」などにも使われます。例えば、「このたび私ごとで皆にご迷惑をおかけしました」「市立学校ではなく私立学校です」*「国の命をまかされている人は、私の持ちがあってはならない」などがげられます。いずれも「わたくし」とまなければなりません。しかしには、代名を表す「私」は「わたくし」か「わたし」か、あまり区しないで使われています。中には、#65379.といて「わたし」とふり名が付けてある合もありますが、判断がしいこともあります。音する合は、文体やき手の年、面などを考して判断するしかありません。例えば、公的な所で改まって#65379.とスピチする合は、「わたくし」だと推がつきます。一方、わりあいしい柄の面

で#65379.とかれている合は、「わたし」だと考えられます。
*「市立」「私立」は方とも「しりつ」とむので、特に区したいは、「いちりつ」「わたくしりつ」と言う。

100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。详细请访问
www.100test.com